



福島高校生に  
聞きました

# 福島高校 注目NEWS!

明けましておめでとうございます。福島高校生徒会です。  
今回は、福島高校生の今年の抱負を調査しました!



1番多かったのは勉強についてで、次いで健康維持や部活についてでした! 新型コロナウイルス感染症が流行していますが、しっかりと感染症対策をしながら目標を明確にして頑張ります!  
今年も明るく元気な福高生を、串間の皆さんにお届けしたいと思います!

## 年金 Topic トピックス

### 新成人の皆さん おめでとう ございます!

◎20歳になったら国民年金  
公的年金制度は、「世代  
と世代の支え合い」が基本  
です。国内に居住する20歳  
以上60歳未満のすべての人  
は国民年金に加入し、国民  
年金の保険料を納めること  
になります。

◎国民年金(基礎年金)  
3つのメリット

①老後を支えます(老齢基礎年金)

②病気やけがで障害の状態になったときに支えます。納付、免除(一般・学生)をされている方のみが該当になります(障害基礎年金)

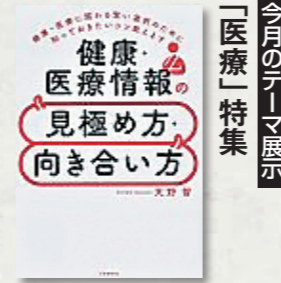
③加入者が亡くなったとき、子のある配偶者、子を支えます(遺族基礎年金)  
※障害・遺族基礎年金を受け取るためには、一定の要件があります。

◎保険料の「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」  
学生などで収入がなく、保険料の支払いが困難な場合は、保険料納付猶予制度があります(毎年手続きが必要です)。

「公的年金などの源泉徴収票」が送付されます!

令和2年中に老齢・退職を事由とする年金を受給されている方に、日本年金機構から「源泉徴収票」が送付されます。所得税の確定申告などが必要になりますので、大切に保管してください。

問い合わせ先 市民生活課市民係 ☎72-1117(内線225・226) / 都城年金事務所 ☎0986-23-2571



「医療」特集  
今月のテーマ展示  
認知症やがん、糖尿病、高血圧、うつなどさまざまな病気や介護などについての資料をそろえてあります。リクエストもお受けしますのでご利用ください。



「メイドイン14歳」  
石川 宏千花 / 著  
ナチュラルボーノ優等生が、透明人間と仲良く学校生活!? 進学校に通う中2の吉留藍堂はクラスで1番の優等生。ある日、透明人間の転校生の案内係を頼まれてから、クラス内で微妙な立場が崩れてしま...



「Seven Stories」  
糸井重里他 / 著  
退職を機に妻を豪華旅行に誘う夫。でも、妻には秘密の人生設計が…。豪華寝台列車「ななつ星」を舞台に、桜木紫乃、恩田陸ら7人の作家・クリエーターが極上のストーリーをつづる。「オール讀物」掲載に書き下ろしを加えて書籍化。



●串間市立図書館  
☎72-1177  
●開館=午前10時~午後6時  
●休館日=毎週月曜日  
●HP = <http://www.city.kushima.lg.jp/library/index.html>

### 新刊情報

ぐっどいづにんぐ(吉田篤弘/文と絵)  
地べたを旅立つ(そえだ信/著)  
私を月に連れてって(鈴木るりか/著)  
少女モモのながい逃亡(清水杜氏彦/著)  
京都四条月岡サヨの小鍋茶屋(柏井 壽/著)  
銀の夜(角田光代/著)  
冬の狩人(大沢在昌/著)  
眠れない凶四郎(風野真知雄/著)  
浅田撮影局(浅田政志/著)  
2品献立、はじめました。(市瀬悦子/著)  
13歳からの「ネットのルール」(小木曾健/監修)

### イベント情報

#### としょかんおみくじ

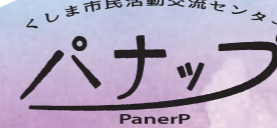
今年も「としょかんおみくじ」を1月5日から7日まで行います。大吉を引いた方には粗品を差し上げます。本を借りて、今年1年の運勢を占ってみませんか?

#### 蔵書点検

図書館の本の点検のため、2月8日(月)~13日(土)は休館します。

## みんなが主役

ふるさと串間のために



串間市大字西方5721-1(旧NSA) TEL・FAX 72-5123

開館日 平日午前9時~午後6時

メール [kushima.panerp@gmail.com](mailto:kushima.panerp@gmail.com) HP <https://panerp.jp>

## さまざまなひとが訪れるまちへ

今春オープン予定の「道の駅くしま」は、日々工事が進み、少しずつ建物の形が見えてきました。運営予定者である株式会社海山社中の代表、堀口さんは「道の駅が情報発信の拠点となって、都井岬や旧吉松家住宅など、串間市の観光スポットにも人の流れが生まれ、串間市全体が潤うことを強く思っています」と、昨年の広報くしま1月号で語られていました。

コロナ禍の中でも昨年は、都井岬に新しい観光施設「パカラパカ」が開館し、冬毛に包まれ草地にたむむ野生馬の姿を求め、観光客も少しずつ戻ってきたようです。昨年営業再開された串間温泉いこいの里は、「新エネルギーを活用したまちづくり」の推進として、太陽光発電・木質バイオマスボイラーを新たに設置、また、本城支所、公民館も併設し、地域コミュニティの拠点としてスタートしており、全国トップクラスのしつとりとした感触で知られる「美人の湯」を堪能できます。また、レストランメニューも充実しており、家族や友人と共に素敵な食事の時間を過ごせます。ご当地グルメの「串間活メぶりブリ丼ぶり」も楽しめますよ。

既に温泉に通われている方はもちろんご存じでしょうが、今回で3回目を迎える地域の風物詩となっている「本城イルミネイト」が、串間温泉いこいの里で、12月1日から開催されています。イベントの準備は、11月下旬の早朝から、いこいの里のスタッフをはじめ、地域や自衛隊の方々によるボランティア約80名により行われ、多くの方の想いでももされた約8万個の電飾が、宿泊者もとより、訪れる方々の目を楽しませてくれます。



「本城イルミネイト」は、1月15日(午後5時半~10時)まで開催されており、引き続き「3密」を避け、ソーシャルディスタンスの確保、マスク着用など、「新しい生活様式」を守りながら、ぜひこの機会に、山里を彩る幻想的な明かりを見に来てみませんか?

